



第64回 企画展

動物の中のくらし

The Creatures We Share Our Space With:
The Truth About The Animals That We Call Vermin

「嫌われものの本当のすがた」



化石だけが生きた場所すみかじゃない!

子育てするよ... エサを探しているだけなのに...

宝庫の驚異の能力にならないで

自然界の分解者

嫌

いろんなところに住んでいるよ... 人の脅威に注射針にも...

血は私の養源 刺すのはメスだけよ!



本当のすがたを見せてください



血は私の養源 刺すのはメスだけよ!

刺すのはメスだけよ!

器官

住宅事情



花粉を運ぶ

動物

2015年 10月10日(土) 2016年 1月31日(日)

10月10日(土)は午後1時からの公開となります。

- 開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月28日～1月1日)
※祝日など月曜日に開館し、その他の日が休館になる場合があります。事前にお確かめください。
- 入館料 一般 740円(600円)年間パスポート1,540円
高校・大学生 450円(310円)年間パスポート1,030円
小・中学生 140円(70円)年間パスポート 310円
※()内は20名以上の団体料金です。
※未就学児、満70歳以上の方、障害者手帳を持参された方は入館無料です。
※この料金には、本館内常設展、野外施設入場料が含まれています。
※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(但し、冬休み期間を除きます。)
※11月13日(茨城県民の日)は、サイエンスデー(無料入館日)です。

- 主催 ミュージアムパーク茨城県自然博物館
- 後援 NHK水戸放送局・茨城新聞社・ミュージアムパーク茨城県自然博物館友会の会
- 協力 アクアワールド茨城県大洗水族館

- 記念行事 ●自然講座「嫌われものの動物たち連続講座」10月31日(土)
●企画展記念講座「ダニってなに?—顕微鏡で見るダニの世界とホットな話—」11月29日(日)
●企画展記念講座「イノシシは害獣??—私たちと野生動物、これからのつき合い方—」1月23日(土)
※上記イベントは、すべて事前申込み制となっております。

- 交通案内 ●車利用の場合
・NEXCO東日本常磐自動車道谷和原I.C.から20分
●鉄道・バス利用の場合
・東武アーバンパークライン(野田線)愛宕駅から茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車→茨城急行バス「自然博物館入口」下車→徒歩10分(バスは1時間に1本程度)
・つくばエクスプレス・関東鉄道常総線守谷駅から関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車→関東鉄道バス「自然博物館入口」下車→徒歩5分(バスは1日に3～4本程度)
※交通機関を利用される方は、事前に各交通機関に時間をご確認のうえお越しください。

■ 次回企画展のお知らせ 第65回企画展 「洞窟展」(仮称) 2016年2月20日(土)～6月12日(日)



ミュージアムパーク
茨城県自然博物館
〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL.0297-38-2000
ホームページアドレス <http://www.nat.museum.ibk.jp/> 茨城県自然博物館 企画展



第64回企画展

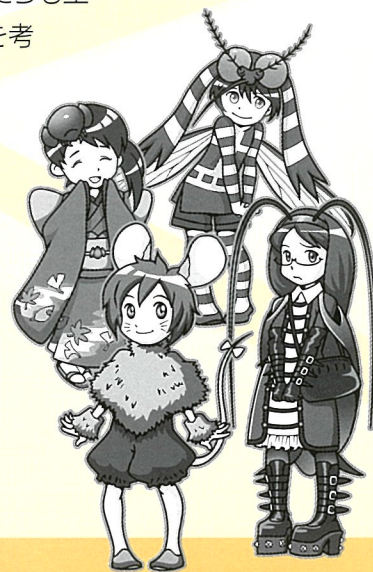
くらしの中の動物

嫌われものの
本当のすがた

The Creatures We Share Our Space With:
The Truth About The Animals That We Call Vermin

私たちのくらしの中にはさまざまな動物が生きています。その中には、害虫や害獣として扱われている種があり、そのうえ「人を襲う」「毒を持っている」「恐ろしげな風貌をしている」というイメージから誤解を受けているものが少なからず存在しています。これらの動物は、人のくらしを中心に見ると「嫌われもの」として疎まれますが、生態系という面から見れば、それぞれが重要な一翼を担っています。そして、私たちも生態系からさまざまな恩恵を受けているのです。人が動物と共に生きていくことを考えるとき、これら「嫌われもの」の本当のすがたを知ることが重要なヒントになります。

今回の企画展では、普段は「嫌われもの」とよばれている動物たちについて、彼らの目線に立って、人のくらしの中での生き方について取りあげていきます。ハチは雌しか刺さないって知っていましたか。ゴキブリは人家だけが住みかじゃないって知っていましたか。ヘビは本当は臆病だって知っていましたか。「嫌われもの」の生き方と生態系の中で担う重要な役割について知ることにより、彼らを含む自然とのつきあい方を考えてみてください。この企画展をみれば、嫌いだった動物たちのことがちょっと嫌いじゃなくなるかもしれません。



展示構成

第1部 人のくらしに影響を与える動物

- ① オスは刺すことができないのよーハチの告白ー
- ② 血はわたしの栄養源ーカのささやきー
- ③ 台所だけが住みかじゃないーゴキブリのいぶんー
- ④ 家はっかり食べている訳じゃないーシロアリの叫びー
- ⑤ みんなが同じ種類じゃないよームカデのほやきー
- ⑥ エサを探しているだけなのにーカラスの憂鬱ー
- ⑦ 人里はエサの宝庫だ よし行くぞーイノシシの本音ー
- ⑧ わたしたちの住宅事情ーネズミの悩みー
- ⑨ いろんな所に住んでるよーダニのつぶやきー
- ⑩ 本当のすがたを見てくださいーヘビの訴えー

第2部 人のくらしと身近な動物の現状と課題ー未来に向けてー

- ① 住みかがなくなっちゃった!
- ② 自然に対する働きかけの変化
- ③ 外国のなかが来たために
- ④ 地球環境の変化
- ⑤ 茨城県が行っている取り組み
- ⑥ 生きものにとって最も危険な動物は?



交通案内

- <車利用の場合>
★NEXCO東日本
常磐自動車道谷和原I.C.から20分
- <鉄道・バス利用の場合>
★東武アーバンパークライン(野田線)
愛宕駅下車
茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
「自然博物館入口」下車、徒歩10分
- ★つくばエクスプレス・
関東鉄道常総線守谷駅下車
関東鉄道バス「岩井バスターミナル
行き」乗車
「自然博物館入口」下車、徒歩5分
- ※交通機関を利用される方は、事前にお時間を確認の上お越しください。